2026年度　事業計画書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

特定非営利活動法人ミチル

１．基本方針

【ビジョン】すべての子どもが「自分の人生っていいやん」と心から思える社会をつくる。

【ミッション】家庭・学校・地域の３つの教育が、子ども一人ひとりにとってより良いものになるよう補い、自己実現を支える。学校教育はフリースクールと訪問支援で、地域教育はユースセンターと地域の大人とのつながりで、家庭教育は保護者への相談支援で補う。

2026年度は次の方針で事業を進める。

（1）豊岡市千代田町の「ミチル国際学院」で、不登校の小中学生と通信制高校生の学びの場を運営する。在籍校・教育委員会と連携し、出席扱いの認定につなげる。

（2）2026年９月から、家から出ることが難しい不登校の子の家庭を訪ねる訪問型の学び支援を始める。学校・教育委員会を通じて保護者に知ってもらい、本人の希望に応じてフリースクールや学校の別室など次の場へつなぐ。

（3）豊岡市出石町の施設で、中高生が放課後に自由に過ごせる居場所（出石ユースセンター）を、地域住民の見守りボランティアとともに運営する。

（4）代表理事が委員を務める豊岡市不登校対策委員会に参画し、市内の不登校支援団体による「豊岡不登校支援ネットワーク協議会（仮称）」の設立を進める。

２．特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施場所	受益対象者及び予定人数	収益見込（千円）
(1)高校生の居場所（サードプレイス）事業	出石ユースセンターの運営（週３日開館。地域住民のボランティア「見守り隊」が鍵開けと見守りを担う）	通年	豊岡市出石町八木91番地2階	出石町周辺の中高生 延べ約500人	0
(2)学生と地域住民との交流促進事業	掲示板「コノユビトマレ」を活用し、中高生がやりたいことを発信して地域の大人と一緒に実現する	通年	同上	中高生・地域住民 約300人	0
(3)学び支援事業	ミチル国際学院（不登校の小中学生のフリースクール、通信制高校のサポート校）。ICT教材による個別学習、探究活動、校外での体験活動	通年	豊岡市千代田町11-32	但馬地域の小学生〜高校生 5人程度	1,690
	訪問型の学び支援（家から出ることが難しい不登校の子の家庭訪問、ICT教材による自宅学習、保護者の相談）	9月〜3月	豊岡市内の利用者宅	豊岡市の小学校高学年〜中学生 2〜5家庭	70
(4)家庭教育改善支援事業	不登校の子をもつ保護者の相談支援（不登校親の会「ミモザ」と連携）	通年	ミチル国際学院ほか	学院・訪問支援を利用する家庭の保護者	0
(5)地域教育改善支援事業	豊岡市不登校対策委員会への参画、豊岡不登校支援ネットワーク協議会（仮称）の設立準備、学校・教育委員会との連携	通年	豊岡市内	市内の学校・不登校支援団体	0
(6)その他第３条の目的を達成するために必要な事業	定款第５条第１号〜第５号には規定されていないものの、法人として実施が必要となった事業について、定款第３条及び第４条に規定する範囲内において、単年度または試験的に限り実施する。				

３．事業実施体制

（1）会議に関する事項

① 通常総会　年1回（役員の選任を含む）

② 理事会　年2回

（2）事務局・事業の体制

事務局長：權赫讚（代表理事。ミチル国際学院学院長を兼ねる）

事務局スタッフ：権夏鈴

ミチル国際学院：コーチ1名

訪問型の学び支援：代表理事と、訪問支援の資格をもつ協力者1名（不登校親の会「ミモザ」代表）の2名

出石ユースセンター：ユースワーカー1名（地域おこし協力隊）、見守り隊（地域住民ボランティア）12名